

think⁺⁺ seminar



第5回 think++ human & technology 「大地変動の時代」の震災リスクと街づくり - 南海トラフ巨大地震に備える -

日本列島はいま9世紀以来の「大地変動の時代」にあります。
これから南海トラフ巨大地震、首都直下地震、富士山噴火が懸念されていますが、
地下の動きと防災の知識があれば過度に恐れることはありません。
災害に強い街づくりと事業継続計画（BCP）への準備が必要です。
揺れる大地で賢く生き延びる知恵を、
京大人気ナンバー1教授の「科学の伝道師」鎌田浩毅先生に出前講義していただきます。

日時：2019年 **5月22日(水)**
16:00 開場 > 16:30 開演 > 18:50 終了

会場：国立新美術館 3階講堂（東京都港区六本木7-22-2）
講演者：鎌田浩毅 [京都大学大学院人間・環境学研究科教授、理学博士（東京大学）]
講演タイトル：「大地変動の時代」の震災リスクと街づくり -南海トラフ巨大地震に備える-
参加費：無料 定員250名
お申込：日本設計コーポレートサイトからお申込下さい。
<http://www.nihonsekkei.co.jp>
お問合せ：日本設計コーポレートサイトからのお問合せ
<https://www.nihonsekkei.co.jp/contact/>
日本設計広報室 kouhou@nihonsekkei.co.jp
主催：日本設計



鎌田浩毅 (かまたひろき)

1955年生まれ。筑波大学付属駒場高校、東京大学理学部地学科を卒業。
通産省主任研究官を経て97年より京都大学大学院人間・環境学研究科教授。理学博士（東京大学）。
専門は地球科学・火山学・科学コミュニケーション。京大の講義は毎年数百人を集める人気で教養科目1位の評価。
テレビや講演会で科学を明快に楽しく解説する「科学の伝道師」。日本地質学会論文賞受賞（1996年）。
【著書】『地球とは何か』（サイエンス・アイ新書） 『地球の歴史』（中公新書、全3巻） 『地学ノススメ』（ブルーバックス）
『日本の地下で何が起きているのか』（岩波科学ライブラリー） 『京大人気講義 生き抜くための地震学』（ちくま新書）他。

